

湘南支部第17回

総会議案書

(日時) 2023年8月30日(水)

(会場) 藤沢市役所5階 第1会議室

日中友好協会神奈川県連合会

湘南支部

第17回湘南支部総会・プログラム

1. 開会挨拶：山内支部長
2. 来賓挨拶：大森 猛 県連会長
3. 議長：小林麻須男理事
4. 議事 ○本日の参加者
 - (1) 2022年度活動報告：山内支部長
 - (2) // 決算報告：渡辺理事
 - (3) 会計監査報告：府川監査
 - (4) 2023年度運動方針(案)：小林麻須男理事
 - (5) // 予算(案)： 渡辺理事
 - (6) 質疑・応答
 - (7) 採決
5. 次期役員選出
6. 役員紹介・挨拶
7. ニエ・アルをしのぶ会 会計報告
8. 閉会挨拶

2022 年度活動総括

昨年度 2022 年は、日中正常化 50 周年、そして今年は日中平和条約 45 周年という節目の年にあたり、これまでも増して草の根からの日中文化交流と日中不再戦の活動が求められてきました。最近では米中の話し合いによる外交が再開され歓迎しますが、この間の米中の経済対立の拡大と台湾問題への米の関与と軍事対立の懸念は払拭されたわけではありません。毎年みている言論 NPO の日中双方での世論調査 2022/9 の結果は、以下の通り。

日中双方の仲良し度は昨年度に比べれば若干持ち直したものの「日本の中国への悪い印象を持っている」人の割合は 87.3%であり、「中国側の日本への悪い印象を持つ」人の割合 62.6%と比べてもかなり高い。一方、「日本の中国への良い印象持つ」人の割合は 11.8%であり、25 年前 2007 当時の 33.1%から下がり続けているのに対し、「中国側の日本への良い印象持つ」人の割合は 35.2%であり、この値は過去最高の 2010 年当時の 38.3%から一度は 2013 年に 5.2%と低くなったものの、今は日本の評価が高くなっている状況です。

こういう中で「今の日中関係に満足している人は日本で 6.1%、不満足の方は 43.9%もいる。中国でのこの値は満足している人 35.3%、不満足の人 50.5%です。

国レベルの日中外交政策の低迷の中で、草の根での日中の平和と文化交流が大切なことがわかります。

1. 組織活動では、この 1 年間では正会員が 15→17 名、準会員が 15→9 名となった。会員の高齢化が進んでいるのが理由。
2. 役員会はほぼ毎月開きました。
3. 県連役員会への参加は総会以外には 3 回だけにとどまった。反省点です。
4. 映画会 1 回、講演会 2 回に取り組み毎回 10~32 名と、懇談と懇親を深めることができた。
5. ニエアル記念広場の毎月清掃と保存会行事への参加を通じて、当会の地道な活動への理解が得られている。2022 年度のニエアル記念碑前祭はコロナ禍のなか来賓限定で行われたが、当会には招待状が来なかった件について、市の保存会事務局に記念碑創立の経緯を伝えた。今後善処してほしい旨を正式に申し入れしました。
6. 行政への提案という点では、鵠沼橋の補修が 7 月に補修された。
7. その他、要望を通じての市の行政の改革改善という点で、会員或いは広く在日または観光客の要望の把握などは課題だ。
8. 最後になりましたが、カレンダーは 65 本でした。

活動経過

- 08月05日(金) 13:30 第16回 支部総会 参加6名
- 09月02日(金) 17:30 片岡ソフィアさんが語るウクライナ戦禍の現状 32名
- 05日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 10月03日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 19日(水) 10:00 理事会 第4会議室
- 11月07日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 16日(水) 13:30 「あの子を探して」映画会 15名 市役所第3会議室
- 12月05日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 21日(水) 10:30 理事会 参加2名
- 01月09日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 11日(水) 10:00 理事会 第4会議室
- 02月06日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 22日(水) 14:00 理事会 第1会議室
- 03月06日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 04月03日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 26日(水) 14:00 理事会 第1会議室
- 05月01日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 25日(水) 14:00 理事会 第4会議室
- 06月05日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 08日(木) 14:00 「魯迅と漱石」柴崎信三氏講演会 第3会議室 参加22名
- 28日(水) 10:00 理事会 第1会議室
- 07月03日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 17日(月) 10:30 ニエアル碑前祭 9:30~10:30
- 19日(水) 10:00 理事会 第2会議室
- 08月07日(月) 10:30 ニエアル記念碑 清掃日
- 30日(水) 13:30 第17回 支部総会 第1会議室

2022年度 湘南支部決算報告
(2022/07/01~2023/06/30)

収 入	科 目	予 算	金 額	備 考
	前期繰越金	234,180	234,180	郵貯 38,231 現金 195,949
	会 費	280,000	220,500	会員 16名 特別会員 1名
				準会員 9名
	研究中国	4,800	3,200	2名
	事業収入	60,000	77,800	カレンダー ¥1200 65本
	雑収入	20,000	23,000	カンパ・講演会資料代
	(小 計)	(364,800)	(324,500)	
	合 計	598,980	558,680	

支 出	科 目	予 算	金 額	備 考	
	県 連 送 金	会 費	173,270	146,630	
		研究中国	4,800	6,400	
		事業費	49,500	78,000	カレンダー代 ¥19,500 余剰送金につき、 来年度精算する
	新聞発送費	40,000	32,303		
	活動費	70,000	57,619	新聞発送事務局費1ヶ月 ¥2000 ロッカー・会場費・備品賃貸料・HP 他	
	事務用品費	5,000	1,287		
	印刷代	20,000	15,148	新聞折込み料含む	
	通信費	10,000	4,201	切手・振込手数料など	
	交通費	40,000	31,560	講師謝礼含む	
	予備費	5,000	0		
	(小 計)	(417,570)	(373,148)		
	次年度繰越金	181,410	185,532	郵貯 95,298 現金 90,234	
	合 計	598,980	558,680		

2022年度の湘南支部 会計監査報告（第一案）

（1）担当者は6年目です。事務はきちんと整理、記帳がされ、特に問題はありませんが、コロナ禍が4年目になり収束に向っていますが、国やマスメディアの「反中」宣伝が続き、支部の取組みやこの間の担当者の苦勞を察します。ご苦勞さまです。

（2）湘南支部は、決算報告書の通り、前期繰越金約23.4万円が、次期繰越金は約18.5万円となりました。約4.9万円少なくなりました。繰越金を除いた実収入32.5万円。実支出37.3万円で、差引き4.9万円赤字。（上納カレンダー代約2万円が戻れば2.9万円の赤字）その分次期繰越金は、昨年引き続き減りました。

（3）事業収入が予算より増えましたが、会費収入が予算より6万円減りました。支部の運動規模が徐々に小さくなっています。諸困難にメゲずに、今日の総会で活発な話し合いを行ない、新年度の取組みを広げていきたいものです。その事によって会員、準会員を着実に増やしていきたいものです。

（4）県連の中国旅行はビザの解禁などにより、「雲南省の昆明などへの友好・交流の旅」が実現可能になりました、湘南支部としても、この機会に多くの参加を組織し、支部活動の活発化にも活かせる絶好の機会です。ぜひ取り組むことを期待します。

2023・8・30

会計監査・府川 清



2023年度（2023年9月～2024年8月）

湘南支部運動方針（案）

はじめに

昨年2月、世界史を揺るがすロシアのウクライナ侵攻という突発事件が occurred。NATOのウクライナへの勢力拡大が背景にあったとは言え、一方的に他国を侵略するなどということは許されることではありません。全世界がロシアのウクライナ侵攻に反対しました。ところがアメリカのバイデン大統領は、ウクライナ戦争は民主主義陣営対専制主義陣営との闘いだと言いつけ、中国専制主義とも戦わねばならないと、台湾問題を持ち出し岸田首相とバイデン大統領との日米首脳会談では、「台湾海峡の平和と安定の重要性」を明記し、共同声明が発せられました。中国の行動を口実として、中国への軍事的な対応を強化することは、「軍事対軍事」の危険な悪循環を生み出すだけです。日中不戦を指針とする私たちは、軍事対応拡大路線を絶対に許すことはできません。

さらに、日本の大手メディアでは尖閣列島問題や新疆、香港問題を最大限に利用して、「嫌中」報道を繰り返しています。災害や事故でさえ、ことさらに嫌悪感をあおる報道ぶりには怒りすら覚えます。私たちは機関誌やSNS、各種行事を通じて、こうした「オール嫌中体制」にひたすら抗っていくほかありません。市民の連帯の力で、世論に影響を与える強固な協会をつくりましょう。

今年は湘南支部ゆかりの聶耳（ニエアル＝中国作曲家）生誕110周年に当たります。こうした機会を通じて、中国の人や文化、歴史や社会についての理解が深まるよう、私たちも力を尽くします。人と人がつながり合う国際友好運動をどうすすめるのか、厳しい局面に工夫が求められています。

<1年間の主な課題>

1. 組織の拡大強化
2. 誰でも参加できるイベントの実施
3. 「ニエ・アルをしのぶ会」の支援活動
4. 日中友好カレンダーの普及
5. 中国百科検定の普及
6. ホームページの充実などインターネットの活用
7. 日中友好促進のための街頭宣伝などを行う

<具体的取組>

1. 組織の拡大強化

(1) 組織強化5原則に基づく支部活動をおこないます。

- ①定期的に役員会を開く
- ②多彩な行事を開催する
- ③会員、準会員、「研究中国」読者を増やし、組織を大きくする
- ④集金を確実に行う
- ⑤機関紙ニュースを発行する

(2) 次期総会までに会員を3名以上、準会員を4名以上増やし(純増)ます。

2. 誰でも参加できるイベントの実施中国映画や世界遺産 DVD などの上映会や中国問題に関する学習会・講演会を隔月を目安に実施します。また、湘南地域在住の中国人、中国からの留学生らとの交流を図りたい。
サンパール広場、駅頭などで日中友好促進の街頭宣伝などを行い、反中、嫌中等の世論是正に努める。中国人画家、王希奇氏の中国引き揚げ者の群像「コロ島1946年」の絵画展、藤沢開催も検討する。
3. 「ニエ・アルをしのぶ会」の活動支援
 - (1) 「NPO 法人ゆい」と協力して、ニエ・アル記念碑公園の清掃を行います。
 - (2) 神奈川県連とともに、ニエ・アルを偲ぶイベントに協力します。
 - (3) 行政に働きかけ『聶耳記念碑公園の観光資源化』を推進します
4. 日中友好カレンダーの普及
カレンダーは中国の景観・風土・社会を理解し親しむ力になります。また財政活動でもあります。今年度の普及目標を40本とします。
5. 中国百科検定の普及と試験参加者増を目ざす。
中国百科検定は日中友好協会の重要な取り組みの一つになりつつあります。この取り組みで中国を正しく理解する人を広げていくことは、今後の中国と向き合う上で意義のある活動です。このための学習活動を神奈川県連と共催でおこない、受験者も増やしていきます。
6. 日中友好協会の活動を社会的に広めるためにホームページを活用し、充実させます。
ホームページの閲覧者を増やす試みや SNS の活用なども視野に入れて、支部の社会的認知を広げるよう努めます。
7. また、ニエアル記念公園について案内や地図、周辺の自然や観光情報、飲食店などを中国語でも紹介し、周知・宣伝を図っていきます。

2023年度 湘南支部予算案
(2023/07/01～2024/06/30)

収 入	科 目	22年度予算	23年度予算	備 考
	前期繰越金	234,180	185,532	郵貯 95,298 現金 90,234
	会 費	280,000	230,000	会員 16名 特別会員 1名
				準会員 10名
	研究中国	4,800	4,800	1冊 800円 3名
	事業収入	60,000	48,000	カレンダー ¥1200 40本
	雑収入	20,000	20,000	カンパ・資料代
	(小 計)	(364,800)	(302,800)	
	合 計	598,980	488,332	

支 出	科 目	22年度予算	23年度予算	備 考	
	県 連 送 金	会 費	173,270	148,000	
		研究中国	4,800	4,800	
		事業費	49,500	36,000	カレンダー ¥900 40本
	新聞発送費	40,000	40,000		
	活動費	70,000	70,000	新聞発送事務局費1ヶ月 ¥2000 ロッカー・会場費・備品賃貸料・HP 他	
	事務用品費	5,000	4,000		
	印刷代	20,000	30,000	新聞折込み料含む	
	通信費	10,000	10,000	切手・振込み手数料 HP 他	
	交通費	40,000	40,000	講師謝礼含む	
	予備費	5,000	5,000		
	(小計)	(417,570)	(387,800)		
	次年度繰越金	181,410	100,532		
合 計	598,980	488,332			

日本中国友好協会湘南支部規約

- 第1条 この会は、日本中国友好協会神奈川県連合会湘南支部とよび、事務局を藤沢市におきます。
- 第2条 この会は過去日本が中国をはじめアジア諸国へ侵略した歴史的事実をふまえ、21世紀にむけ、中国との友好平和をいっそう深めるために活動します。
- 第3条 この会は第2条の目的を達成するために以下の運動・事業をおこないます。
1. 日本と中国の平和友好を促進するための諸活動をおこないます。
 2. 中国の政治・経済・文化・歴史等をまなぶための文化事業をおこないます。
 3. 会員の要求にもとづく諸活動をおこないます。
- 第4条
1. この会の目的に賛成し、会費をおさめる個人、団体を会員とします。会員は、普通会员、賛助会員、団体会員、特別会員とします。会員は機関紙「日中友好新聞」を購読し、協賛会本部、県連、支部の各種活動や諸事業に参加できます。この会の諸機関にたいして発議し、役員、代議員を選び、またこれらに選ばれることができます。
 2. 準会費をおさめる個人、団体を準会員とします。準会費は機関紙「日中友好新聞」を購読し、各種活動や諸事業に参加できます。会費が6ヶ月以上未納のばあいは会員の資格をうしなうことがあります。
- 第5条 この会につきの機関をおきます。
1. 総会
総会はこの会の最高決議機関で、年1回ひらきます。必要により、臨時総会をひらくことができます。総会は支部長が招集します。総会は会員の過半数の出席(委任状をふくむ)で成立し、議事は出席会員の過半数の賛成で決定します。
 2. 理事会
理事会は総会の決定にもとづき、支部の日常の業務をおこないます。理事長は支部長が招集します。
- 第6条 この会につきの理事・監査をおき、任期はつぎの総会までとします。理事・監査は再選をすることができます。支部長1名、副支部長若干名、理事若干名、監査1名。
- 第7条 理事・監査は理事会で補充または増員することができます。
- 第8条 この会の経費は、県連の還付金、事業収入および寄付金でまかなう。
- 第9条 この会の予算、決算は総会の承認をえなければなりません。
- 第10条 この規約の改廃は、総会でおこないます。
- [付則]
1. この規約にないことがらは本部、県連の規約に準じます。
 2. 第9条の規定にかかわらず、初年度の予算については総会後の理事会の決定に基づいて施行します。
 3. 本会の設立年月日は2007年5月13日であり、本規約も設立日から実施します。
 4. この改定規約は、2008年6月14日から実施します。
 5. この改定規約は、2018年8月13日から実施します。
 6. この改定規約は、2020年8月8日から実施します。

2023 年度 湘南支部役員

支部長

副支部長

事務局長

理 事

監 査

顧 問

2023 ニエアル愛護会_会計報告

日付	収入		支出		計
20220704	22,480	繰越金			22,480
2022****	22,500	公園課より			44,980
20220801			0	交通費	44,980
20220905			5,000	交通費	39,980
20221003			2,000	交通費	37,980
20221107			2,000	交通費	35,980
20221205			0	交通費	35,980
20230109			4,000	交通費	31,980
20230206			6,000	交通費	25,980
20230306			6,000	交通費	19,980
20230307			3,000	7月献花費	16,980
20230403			2,500	交通費	17,480
20230501			2,500	交通費	14,980
20230605			2,000	交通費	12,980
20230703			2,000	交通費	10,980
20230717			1,100	献花費	9,880
				次年度繰越金	9,880